

2019年度 発達支援つむぎ 阿佐ヶ谷ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。利用者アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
環境・体制設備について	1 入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するにあたり安全な環境であるか。	3.1	清掃・整理整頓に関しては、全スタッフで安全で快適な環境のために改善を重ねてまいります。
	2 職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	2.6	現在の職員数の中で工夫出来ることを丁寧に行いながら、研鑽に努めてまいります。
	3 ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		
業務改善について	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.3	全職員が主体的に意見を出し合えるよう、話し合いを続けてまいります。
	5 保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.3	毎年アンケートを実施し、改善案を全職員で検討・実施しております。
	6 この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	3.6	アンケート結果と改善案をカフェスペースに掲示しております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.0	
	8 職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	4.0	全職員が個人の学びの計画を立てております。事業所内、法人内の研修のみならず、外部の研修にも出来る限り参加しております。
	9 業務改善について、ご意見をお聞かせください。		
適切な支援の提供について	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3.3	法人共通のアセスメントツールを用いてお子さまの状況を把握しております。
	11 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	3.4	担当職員の見立てのみならず、お子さまに関わる複数の職員でアセスメントを行っています。また、保護者さまへの丁寧な聞き取りも心がけております。
	12 グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.6	毎回の指導の際に支援目標を確認するようにしています。今後も支援期間の開始、終了時のみに確認をするのではなく、支援内容が目標に沿ったものとなるよう毎回の指導でお子さまの状態を細かく確認していくように努めます。
	13 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3.9	他事業所との勉強会、法人内の他ルームの見学、参考図書などで常にお子さまが楽しんで参加出来るプログラムを提供できるように努めています。
	14 プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	3.4	毎回必ず打ち合わせを行っております。今後は打ち合わせの時間確保をより意識的に行っていくことに加え、ケース会議の回数も増やしより統一した見立てや対応が出来るように努めてまいります。
	15 支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	3.7	毎回振り返りを行っております。ケース会議等を通してより良い支援に繋げる工夫をしてまいります。
	16 日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	3.4	支援内容や保護者さまとお話した内容は正しく記録し、その後の支援へと繋げていけるよう今後も努めてまいります。
	17 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明がきているか。	3.6	今後も、定期的にモニタリングを行い、適用期間内に次期の個別支援計画を提示できるよう今後も努めてまいります。
	18 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。（自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など）	3.6	児童発達支援ガイドラインに従い、活動を複数組み合わせる支援を行うよう今後も努めてまいります。
19 適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。			
関係機関や保護者	20 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3.7	指導の振り返りの時間に丁寧に保護者さまと状況や課題を共有するよう努めております。また、相談支援加算の制度利用についても積極的に提案してまいります。
	21 所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバース等に努めているか。	3.9	今後も、保護者さまに連携加算の制度についてご説明し、必要に応じて連携をご提案させていただくと同時に、保護者さまのご要望にも出来る限りお応えしていくように努めてまいります。
	22 児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に努めているか。	3.9	区内の他事業所との勉強会開催、情報交換会への出席など、積極的に連携を取るよう努めています。
	23 児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.3	つむぎ終了後も切れ目のない支援を目指し、情報提供書の作成などを行っております。
	24 児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.6	地域の子ども発達センターや子ども家庭支援センター、他事業所等と連絡を取り合い、相互に研修に参加し合う等連携に努めております。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
との連携について	25 地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.6	地域の情報交換会に毎年二回参加しております。
	26 障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	2.9	外へ出る機会が増え、様々な人との関わりを持つことが出来るようになってきました。より幅広い人とのかかわりを目指してまいります。
	27 事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.4	地域の中に借りている畑、デイサービスの方との交流など地域交流の場が広がってまいりました。今後より一層力を入れて取り組んでいきたいと考えています。
	28 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	3.4	昨年度から引き続き、ペアレント・プログラムを行っております。
	29 関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者やお子さまへの対応などについて	30 契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	3.7	安心してご利用頂けるよう、契約時には分かりやすく説明するよう心がけております。利用開始後も、ご不明な事があればいつでもお訊ね下さればご説明させていただきます。
	31 保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3.7	通常は振り返りの時間に保護者様からのご相談にも応じておりますが、まとまった時間での相談を希望される場合、「相談支援加算」という制度を利用し、30分程度の面談をすることができます。ご希望の場合はご相談ください。
	32 保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	3.9	年に数回保護者座談会を開催しております。今後も保護者さま同士の横の繋がりが作れるような場の提供が出来るように努めてまいります。
	33 お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	3.9	頂いたご意見は、その日のうちに全スタッフ間で共有させて頂き、迅速に対応させていただきます。小さなことでも気になることがありましたらいつでもお伝えください。今後とも信頼されるルームを目指していきたいと思っております。
	34 掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	3.7	告知に関しては主に配布文書で、また活動報告に関しては今年度よりつむぎのブログとつむぎ新聞での発信を開始しております。ぜひご覧下さい。また告知に関してご不明な点があればいつでもお気軽にお声がけください。
	35 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎないかなど)	3.9	今後も日々の対応を振り返りながら、誰にでも伝わりやすい意思疎通ができるよう努めてまいります。
	36 個人情報の取扱いに十分注意しているか。	3.7	記録用のパソコンは各個人のログインIDとパスワードがあり、他者が開くことのできない仕様になっております。また個人記録ファイルは鍵付きの書庫で厳重に保管しております。
	37 職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	3.3	毎日朝礼と終礼で情報共有を行っております。休み明けの職員にも情報共有が徹底されるよう、業務日報への記載もしっかりと行い、確認を努めてまいります。
	38 保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
非常時の対応について	39 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.3	法人共通の各種マニュアルがございます。職員間で定期的に読み合わせやロールプレイを行うなど、いざという時に適切な対応ができるよう努めてまいります。
	40 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	3.7	月一回、様々な状況を想定しての訓練を行っております。
	41 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	3.7	毎年、杉並区主催の虐待防止研修に職員が参加しております。また、今後子ども家庭支援センターと合同で研修を開催予定です。
	42 ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	3.4	日々、様々な場面に隠れた小さなヒヤリハットを事前に見つけ安全にお子さまが活動できるよう、職員の意識を高めてまいります。
	43 非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		
満足度について	44 利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	3.9	つむぎに通うことを楽しみにしているとお声を多数頂戴しております。子どもの気持ちを真ん中に置き、そこから成長していくことができるような支援となるよう、職員一同今後も努めてまいります。
	45 つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	4.4	その日のお子さまの様子や保護者さまからの情報を、記録とともに毎日職員間で共有しております。成長を感じるエピソードなど、保護者さまと一緒に成長を喜ぶことができるよう今後も努めてまいります。
	46 設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		

アンケート実施期間：2019年10月

全回答数：7

発達支援つむぎ 阿佐ヶ谷ルーム